

課題研究

教 科	商 業	単位数	3	学 科 ・ 学 年	総合ビジネス科 3年生 (会計コース)
使用教科書	なし		副教材等	課題に準じて教師から指定	

◇ 学習の到達目標 ◇

- ① 2年次までに学習した「会計」「原価計算」を踏まえ、大企業の財務諸表の作成と見方を学習します。
- ② 財務分析を行い、財政状態や経営状態の同業他社の比較できる能力を身に付けます。
- ③ 朝のR-timeを通して商業に関する知識・技術の向上を目指す。

◇ 科目の特色 ◇

会計コースとして中心に学んだ簿記や会計で身に付けた知識や技術をもとに、財務諸表から企業の経営成績や財政状態を財務指標から分析し同一企業の期間比較や同業他社比較を行い、収益性や安全性などの面からの実態分析をグループで行い発表会を実施します。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 7	1. 企業のグループ化と連結財務諸表 2. キャッシュ・フロー計算書 3. 財務分析と企業分析	・ 連結財務諸表の必要性と作成方法 ・ キャッシュ・フロー計算書の意義や必要性と作成方法 ・ 財務分析と企業分析の方法
9 12	4. プレゼンテーションの基礎 5. 財務指標からの同一企業の期間比較または同業他社比較	・ プレゼンテーションソフトの基本的操作等 ・ 企業の財務諸表分析 ・ 発表プレゼンの作成および発表原稿の作成 ・ 発表リハーサル
1 2	6. プレゼン発表	・ グループ別発表

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	財務分析および企業分析に関心を持ち、自ら考え、積極的に活動することができるか。
思考・判断・表現	1・2年次で学習した内容を踏まえ、創意工夫する能力を身に付けることができるか。
技能	専門的な技術を深め、自分の考えや意見を的確に表現することができるか。プレゼンテーションソフトを用い、研究成果を発表できるか。
知識・理解	企業における諸問題について基礎的・基本的な知識を身に付け、自ら問題を解決する能力を身に付けることができるか。

このため、具体的には次のものを対象とします。

- | | |
|--------------|-----------|
| ① 課題への取り組み状況 | ② 課題の提出状況 |
| ③ 出席状況 | ④ 課題研究ノート |
| ⑤ レポート・作品発表会 | |

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決めます。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

2年生までに学んだ「簿記」「会計」「原価計算」で身につけた知識や技術を活用し、財務分析および企業分析について学習します。企業分析に関する知識を身につけることで会社の実態を把握することができます。